

“環境基本計画市民会議”

活動ダイジェスト

計画市民会議の活動の様子をダイジェストで紹介します！

vol. 3



地元の再確認、行いました。

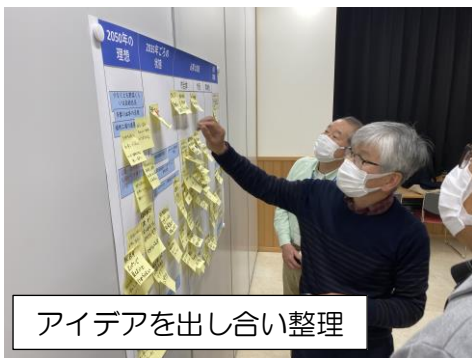
開催状況（第5回）★

第5回目の会議（3月17日@もくせい会館）

前回は「循環型社会」についてはひと区切りとし、今回は「生物多様性／自然環境」という少し大きなテーマについてワークショップを行いました。

第2回目の結果を元に、目指したい将来像と現状の課題について、改めて新たなアイデア出しを行いました。皆さんで書き出していきました。農地や樹林地、公園、生物、水循環など、テーマが広義だったこともあり、自由な発想でさまざまなアイデアが出されました。

課題を解決するための必要な取組については、市全体（行政）、市民、事業者とカテゴリごとに整理することで、それぞれの役割を顕在化させました。



アイデアを出し合い整理

★開催状況（第5回・延長戦）

見学（3月17日@福生市リサイクルセンター）

第3回目に先進事例の視察で、武蔵野市さんの「むさしのエコ re ソート」と「武蔵野クリーンセンター」の見学を行いました。会議のメンバーから「そもそも福生市の施設って？」との発言があり、灯台下暗しと反省。

福生市では、青梅市、羽村市、瑞穂町と一緒に組織する「西多摩衛生組合」により、広域で可燃系廃棄物の処理を行っているため、市内に焼却処分を行う施設はありませんが、改めて不燃性廃棄物の資源化・再利用処理施設である「リサイクルセンター」の見学を急遽行いました。

平成9・10年に完成した施設のため、新しくはありませんが、処理工程ごとに順を追って見学ができるよう作られていました。ルール通り分別されず持ち込まれた廃棄物を、スタッフが手作業で選別している現状を知り、日々行う分別に今まで以上に身が引き締まる思いだと感想を話されていました。

説明で「元々は埋め立て処分場があったところにセンターは建てられました。」と、当時の様子分かる航空写真を見ながら施設の生い立ちを聞き、皆さん驚かれていたのが印象的でした。



色ごとに瓶を分けて効率的に再利用



ペットボトルは圧縮して資源化に

発行：福生市生活環境部環境政策課環境政策係

〒197-8501 福生市本町5番地

福生市役所第2棟2階 電話 042-551-1718